

Vol.09

Yamanashi Interior Coordinator Association

心地よい暮らしのために

今月のテーマはお片付けとプチ・リノベーション。「お部屋が片付きインテリアもちょっとグレードアップする」というお話です。ライフオーガナイザーのインテリアコーディネーター秋山がお届けします。

片付けがうまくいかないときは、インテリアや暮らし方を変える素敵なチャンスですね!お店に便利な収納グッズを買いに行き綺麗に収納できたのに、お部屋がどんどん狭くなったり、使いづらくなったり、探し物が増えたりしていませんか?物が増えていくばかりでは、スッキリ素敵なインテリアを作る事からは遠くなってしまいそうです。生活習慣も好みも人それぞれで、お片付けも個々のやり方が有りますね。

ところが「長い間散らかりにくくお洒落に住む」となると一定のルールが有るようです。まずは住まう人や物、それぞれが美しく快適な場所を見つけられるよう「自分の特性を知り暮らし方を考える」ことから始めることが大切になってきます。

具体的にはいろいろな方法が有りますので、今回は「収納場所はお試してから」という方法を考えてみましょう。イメージする暮らし方を具体的に少しの期間試して決めるので、個々の特性にあった持続しやすいお片付けができます。キッチンや洗面所など繁雑になりやすい部屋に向いています。

まず、あこがれの部屋をイメージして実際の使い方を考えます。良くしたい場所から全ての物を取り出し要不要の仕分けをします。次に置きたい物を仮置き場に置いてしばらく試して使います。仮置き場の入れ物や仕切りには紙袋や段ボールなど、後で処分できる物のみで作ります。持ち物の仕分けもお試しなら思いきって仕分けできますね。しばらく使う事で何が必要な事なのかが見えてくるはずです。そして普段行かないアンティークショップやこだわりの作家の店、ショールームやインテリアショップ等に行ってみましょう。新しいアイデアや出会いがあって、手近の物で済ませていた時とは大きな違いがでてきます。可愛らしい蛇口、照明器具、暮らしを彩る小物や家具、そして壁紙、タイル、カーテン等々。お片付けが目的なのにワクワクします。暮らしを大きくリノベーションするような出会いがあるかもしれませんね。ここではお得!割引!という言葉に惑わされてはいけません。我慢して本当に必要か判断しましょう。

何より大切なのは自分の部屋と暮らし方を良くする事です。しばらく使って良ければ必要な物を購入したり工事したりします。思った以上の結果に満足できるはず。出会いのひとつにインテリアコーディネーターを加えて頂ければ嬉しいです。

山梨県インテリア
コーディネーター協会 顧問

秋山 智恵子

ライフオーガナイザー 1級
二級建築士
イデア設計一級設計事務所

